

岡崎市内唯一の伝統野菜「法性寺ねぎ」 愛知学泉短期大学生と定植体験を行います！ 【取材対応：9月18日(月)AM10:15～、PM1:15～】

JAあいち三河は、産学連携協定を締結した愛知学泉短期大学の学生と岡崎市で唯一“あいちの伝統野菜”に登録されている「法性寺ねぎ」の定植体験を9月18日(月)に同大学の体験農園で行います。この取り組みのきっかけは、同短期大学に栄養士を目指す食物栄養学科があり、栽培・収穫等農業を実践的に行ってみたいという意見が同学科の学生からあったことです。当日はJA職員らが講師となり、同短期大学2年生78人の学生が午前と午後の部に分かれて「法性寺ねぎ」を定植します。今後は栽培管理を続け、11月下旬頃の収穫を目指して取り組んでいきます。

当JAではこれまでに管内の小中学校などで「法性寺ねぎ」のプランター栽培を実施。「法性寺ねぎ」を生産するJAあいち三河法性寺ねぎ研究会やNPO法人おかざき農遊会らを中心に、“あいちの伝統野菜”である「法性寺ねぎ」の生産振興を目指しています。



「法性寺ねぎ」の概要

「法性寺ねぎ」は岡崎市法性寺町を中心に栽培されており蜜が出るほど甘く、柔らかい食感が特徴の地場野菜。平成15年に“あいちの伝統野菜”に認定され、“岡崎市農林産物ブランド化推進品目”にも指定されています。

取材対応について

日時：9月18日(月) AM10:15～とPM1:15～

場所：愛知学泉短期大学(岡崎市舳越町上川成28)

※学校北側に駐車場がありますので、お車はこちらにお停めください。

※1号館1階事務室で受付をお願いいたします。



<お問い合わせ> JAあいち三河 総合企画部 企画広報課(担当:岡田)

TEL: 0564-55-3034/070-2236-0783 E-mail: kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。

愛知学泉短期大学生との法性寺ねぎ定植 体験農園場所について

大学周辺図

